

- 当社は、栃木県の佐野事業所において太陽光発電設備導入と空調負荷の見直しを行います。
- これにより、CO2排出量を削減し、炭素生産性の向上を図ります。

## <事業適用計画の概要>

### 1. 事業適応計画の実施期間

2023年2月～2024年3月

### 2. 生産性向上目標

炭素生産性25.8%向上を目標とします。

### 3. 前向きな取組の内容

カーテン等で仕切ることによって空調が必要なエリアを極小にしたり、製造に影響がでない範囲で空調稼働時間を限定することで、空調設備にかかる購入電力量を削減します。太陽光発電設備を導入することで、再生可能エネルギー比率を向上させ、炭素生産性を向上させます。

### 4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

## <取組の内容のイメージ>

### 太陽光発電設備を導入する工場



### 空調負荷の見直し（イメージ）

■ クリーンエリア ● 製品

<クリーンルーム空調>

<クリーンエリア極小>

